



# あすの調布

## がんばろう日本



### 理事長の一言



梅雨も終わり大好きな夏がやってきました。ご自身の仕事そして青年会議所の活動に対して、全力かつ本気で取り組んでいる皆さんの躍動的な姿を日々拝見し、私自身多くの刺激と勇気を頂いております。

さて、私の理事長職も昨年の予定者段階から含めて、約一年が経とうとしています。皆さんの前では自信のある姿をお見せしつつも、心の中では常に自分の発言や行動、立ち居振る舞いや判断に際し「これでよかったのか？」と、自問自答・試行錯誤しながら緊張感のある日々を過ごしています。

私は、青年会議所に入会しているのであれば、そこで得られた「経験や気づき」を日々の生活に活かしているこうと考える行動することに意味があると思っています。仕事や家庭を守りながら、膨大な時間（お金も？）とエネルギーを注ぎ込むこの青年会議所の活動が、自分自身の成長に必ず繋がります、その自分自身のより良い変化や成長が、自分を取り巻く社会をより良くすることに繋がっていくと信じています。人は人によって磨かれ、知らず知らずのうちに影響を受けていきますから。

前向きかつ楽しみながら活動している皆さんと共に、より沢山の刺激をお互いに感じながら、その刺激を大きなエネルギーに変え情熱を注ぎ込みながら走り続けていきます。

皆さんどうぞよろしくお願いたします。





# 例會報告

## 5月例会

『わんぱく相撲調布場所』

5月15日(日)に調布市立第一小学校で開催いたしました。本年は数年ぶりの小学校開催であり、敗者復活戦を取り入れ「あくなき挑戦!!」そして感謝!! ストーリーはそこから生まれる。」と称し、当日は晴天に恵まれたくさんのわんぱく力士に参加して頂きました。

本年も府中道場村上先生と琴剣氏、東京農業大学相撲部の皆様に行司をして頂き、より本物にちかい一番を取り仕切る事ができ、子ども達にはその中で真剣に戦って頂き、それを見守る親御様や地域の皆さまには満足のいけた大会になったのでは無いかと思います。

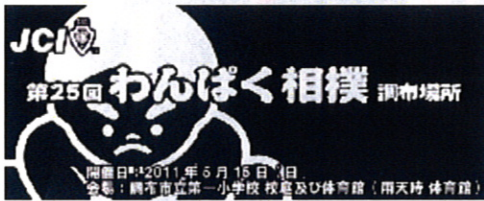
また、反省し今後で引き継いでいかなければならない事柄もたくさん出ました。個人的には、今後肥大していく「わんぱく相撲」を地域の皆様方と手と手をとって開催して行ければ、より良い大会になって行くと思っております。

最後に貴重な開催場所を提供して頂いた第一小学校関係者の皆さま、また開催にあたりご協力頂きました小学校地域周辺の皆さま、いつもありがたい助言やご協賛を頂いておりますシニアクラブの先輩の皆さま、そしてすべての現役メンバーに心から感謝と御礼を申し上げます、ご報告とさせていただきます。



活発な青少年委員会

榎本委員長



## 6月第一例会

『東京ブロック大会 会員大会』

「八王子だよ全員集合」

この度の東日本大震災に被災された皆様から哀悼の意を表し、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。さて、この未曾有の事態の中、私が出向されたのは、6月12日(日)に開催された東京ブロック大会が無事に開催されました。

調布青年会議所からは、各委員会に総勢14名の出向者を輩出して、特別委員会では、先日の出向を兼ねて、多くの議論を重ね、準備をしてまいりました。

当日、多くの一般市民の来場者が会場に集まり、会員大会を楽しんでくれたと聞いて、本当に苦労が報われたと感じました。

また、当日色々なところまで、調布のメンバーが活躍して、本日に力強く感じました。非常な大変な思いも、非常に大変な仲間の支えによって、色々な経験が、本委員会にありました。



小川副委員長



### 第40回 東京ブロック協議会 会員大会in八王子

～ 見つめ直そう! 命・故郷・暮らし ～

- ・メインフォーラム
- ・40周年記念大会式典
- ・各種分科会
- ・ピシユラントKYO～屋台村～
- ・金魚すくいだよ 全員集合!
- ・プロ棋士に挑戦!
- ・日本最大級のWAになって将棋!
- ・就活戦線決定版
- ・公益社団法人拡大委員会 拡大セミナー





# 6月第二例会

『被災地への支援と未来への架け橋』



まずは6月第二例会『福島応援物産展』被災地への支援と未来への架け橋』に携わっていただいた多くのメンバーに心から感謝申し上げます。そして本当にお疲れ様でした。メンバー間の組織力を醸成するためそして、何より、被災地復興をテーマに調布青年会議所の可能性を広げ、同時に外へ発信するために、長期間において準備と交渉を重ねてきた結果が出たと思えます。今回の成功を通じ、改めて思うことは、『正しいことを大声をあげてやれる』のはやっ



最後に、今後も被災地へ目を向けていくことが必要があり、それが実現可能であるこの青年会議所に所属していることを誇りに思います。

V.M.V 拡大委員会



高橋委員長

# 7月例会

『調布青年経済人会議2011』  
『出会いがまちを変える』

7月例会「調布青年経済人会議2011」まちコン！！出会いがまちを変える」にご協力くださいましたみなさま、どうもありがとうございます。おかげさまで滞りなく無事開催することができました。未曾有の震災より4ヶ月あまりが経過しましたが、その間、復興支援のための取組みが多々なされている一方、過度な自粛ムードにより経済の停滞も見受けられていたところでした。そのような中で、青年経済人である我々が今、地域経済を元気にすることも復興支援に他ならないことと考えました。そこで今回の青年経済人会議では、「まちコン！」と称して大型「まちの懇親会」を行ないました。複数の店舗を回遊して散策して頂き、まちを知って頂くこと。まちの新たな魅力を発見して頂くこと。まちを通じて、更なる人脈の広がりを得ること。そして、そうした新たな「出会いがまちを変える」と考えたのです。

今回の事業は「地域産業経済の活性化」という大きな目的からすれば小さな試みでしょう。しかし当日、参加チケットを腕に巻いた参加者のみなさまが調布のまちを楽しそうに移動している様を目にして、ひとつの目に見える形としてその日確かにまちに存在していた、私たちの作り上げた結果を目にして本当に感無量でした、この事業は成功だったのではないかと。

ただ、それは目的へ向けた第一歩に過ぎないと思えますので今後も何らかの形で、それは、自らがまたこうしたものを開催する、という意味においてだけではなく、何らかの形で地域経済の発展にかかわりを持って頂けること、更には別の形でもまちの活性化を提案して頂けること、それが私たちの運動におけるまちづくりへのかわり方の意義であり、毎年、青年経済人会議を続けて行くことの意味でもあり、理事長所信にある地域経済人の先導者としての自覚を持ち、地域ブランドの風を巻き起こすことで地域経済の発展を目指すことに繋がっていくのだと思えます。

青年会議所の事業が今以上にまちに活気を満ち溢れさせ、それが地域全体を光り輝かせることに繋がる、直接経済効果を生むことが出来る地域の仕組みづくりに寄与することが出来るよう、これからも同会議所の運動に邁進していきたいと思えます。

ひとが輝くまち委員会



前村委員長

## 感謝！感謝です！

先月6月26日に行われました。福島応援物産展に多数の調布青年会議所メンバーに協力して頂き、大成功に収める事が出来ました。

今回私達がやった事業は新入会員が中心となり、メンバーの動員や広報・備品調達など色々な面をみんなで考え、話し合い行動してきました。

またその中で、色々な人に出会い、話をしていく事で運営していく自覚も目覚め、ポルテージが上がり終盤には私達幹事が言わなくても自ら動くようになっていました。そんな彼女らを見て自分もすっかりしらないといけないんだなと考えさせられる一日でもありました。

そして何より自分が嬉しかったのは、メンバーの力強い協力です。正直この時はあまりにも少なくて心配でしたが、当日の大事なところでみんなのメンバークラスの調

この時はあまりにも少なくて心配でしたが、当日の大事なところでみんなのメンバークラスの調

加園副委員長





# 公益法人制度改革

## 調布青年会議所の将来

### 「公益法人制度改革への対応」

従来の公益法人制度が大きく変わりました。制定から百年を経ての民法大改革ともいわれています。社団法人調布青年会議所（以下調布）は今まさにこの制度改革への対応に直面しています。

一日から新しい制度になりました。そして次の三つの法律が制定されたのです。

- ◆ 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
- ◆ 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律
- ◆ 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律

### 1 公益法人制度改革の背景

公益法人とは、民法第三十四条にもとづく財団法人・社団法人の総称です。公益、非営利の団体は主務官庁の許可で法人となる、ということが民法三十四条のポイントです。

これまで日本の公益活動は財団法人・社団法人が担ってきたと言っても過言ではありません。しかし、公益法人に天下りした官僚の高給が問題になったり、法人の裏金が問題になったりといった不透明なお金の使われ方をはじめ、本当に公益活動をしているのか？といった問題が出てきました。そうした背景もあって公益法人改革がなされ、平成二十二年十二月

### 2 新公益法人制度の概要

新しい制度では、旧来の財団法人・社団法人という制度はなくなり、すべて「一般」か「公益」かのどちらかになります。

- 財団法人 ↓ 一般財団法人・公益財団法人
  - 社団法人 ↓ 一般社団法人・公益社団法人
- 旧来の財団法人・社団法人についても、「一般」か「公益」のどちらかを選択し五年以内に移行しなければなりません。移行手続を期限までにおこなわなかった場合その法人は自動的に解散となります。

### 3 一般法人と公益法人



公益移行準備委員会  
嵐委員長

新しい制度では、一般と公益が二階建ての形になります。一階部分の一般法人については、公益性を問われません。主務官庁の許可等も必要なく、法務局に登録さえすれば設立することができます。財団法人であれば三百万円から社団法人であれば基本ゼロで作ることができます。これまでの財団法人、社団法人の設立からは考えられないハードルの低さです。その反面、二階部分となる公益法人については、民間人が入った「公益認定等委員会」の認定を経て、真に公益性があると認められた法人のみが設立できることとなっていて、申請作業を進めている団体からは認定の厳しき、手続きの煩雑さといった声が聞こえてきます。新制度にもとづく非営利法人は設立後も活動実態に照らし公益性を審査され、一階と二階を行き来することになります。

これまで財団法人・社団法人は、主務官庁が許可し、監督し、すべてが主務官庁の裁量権の中で公益活動として認められていたのですが、今後は誰もが簡単に設立できる「一般財団法人・社団法人」と、民間人が入った委員会の中で公益性を判断し、税制優遇等の措置を受けられる「公益財団法人・社団法人」の二階建てにすることが法律の趣旨です。



# 一般 VS 公益

## 4 (社) 調布青年会議所の

### 現状と今後の方向性

調布JCにおいては一昨年度の長期ビジョン策定委員会での検討にはじまり、期間内での移行完了にむけた準備を進めています。これまでメンバーに向けておこなってきたアンケート調査の結果は、公益か一般かの意向についてはほぼ半々、若干「公益取得を選択する」という意見が上回っているという状況でした。

しかし、ここ数年で入会者が増えており、顔ぶれも様変わりしています。今年度はこれまでの流れをふまえて公益取得を視野に入れた公益移行準備委員会が設置されていますが、組織としての意思決定はまだなされていないというのが実情です。

移行期限が平成二十五年十一月となっておりますので、今年度はメンバーの総意を組織決定することが最優先事項です。その際、「公益のほうが見栄えがよさそう」とか「公益とるのは大変そうだから簡単にとれる一般がいい」とあるいは「よくわからないからどちらでもいいや」という安易な発想ではなく責任と誇りをもって、そして何より今後の組織運営にメ

ンバーが積極的にコミットしていく空気感のもとで結論を出すことが大切だと考えています。

そのために、八月三十日に議論と意見集約を目的とした公開委員会、九月五日には有識者やCSをまじえて今後の青年会議所運動のあり方や姿勢を考えるパネルディスカッション(九月例会)を開催します。そしていよいよ九月、臨時総会においてメンバーの総意をもって公益か一般かの選択を行うこととなります。

## 5 公益か一般か？ 選択のポイント

今回の改革のポイントは公益性を認められた場合のみ税制優遇が受けられるという点です。おそらく公益法人から着手して、今後は公益法人等と分類されている社会福祉法人や宗教法人、学校法人さらには医療法人へも改革がおよぶであろうと考えられています。また、ねらいは法人制度改革というより税制改革であり、とるべきところからはきっちり税をとっていく、税制優遇を受けられる団体は明らかに公益性が認められるものに限られ、行政庁による一定の管理監督のもと適

正な運営を義務付けられた上で、行政の一翼を担う組織としての位置づけをされていくと思われま

す。収益事業を手広くおこなっていたり、固定資産を保有している団体にとっては税の優遇が受けられるか否かは非常に大きな問題です。ただ一般社団となった場合も、非営利型として認定されれば法人税に関しては公益社団と同じ税率になり、調布は非営利型と認定される可能性が高いです。また、非営利型一般社団にはみなし寄附金制度がありませんがこれも特段影響はありません。(みなし寄附金制度とは、収益事業に属する資産のうちから、公益目的事業のために支出した金額を寄附金とみなす制度のことです) 調布は現在固定資産も保有していないので、公益法人を選択した場合、認定を受けるために大きな労力を要するにもかかわらず、実質的なメリットはないということになります。

では、なぜあえて公益法人を選択するのか？ それこそ今私たちが考えなければいけない重要なポイントです。そもそも税法上のメリットや役所のお墨付きを得るために公益取得を目指すわけではありません。「明るい豊かなまちづくり」を目的に掲げる私たちは、自分たちの町で何を具現化しどのような責任を果たしていくのか。「ならばはのまちづくり運動をどう展開しながら非営利で公益性の高い団体としての役割と誇りをどのように考えるのか。残された時間は短いですが真剣に議論できればと思っています。



第59回  
関東地区大会報告

総務青赤委員会 川端宏志

7月9日、関東地区大会INこだまに我々が、山田委員長と二人で取材に行つてまいりました。関東地区には昨年日本の委員長を務められました、新顧問が監査担当役員として出向されていることもあり、原島理事長・梶原監事と共に前泊で応援に・・・多少遊びすぎてしまった部分もありましたが、翌日会場入り。

しかし・・・この日は埼玉熊谷では39度を越す猛暑日・・・暑い一言。会場にはこんな扇風機も？

会場は無事に理事長・新顧問とも合流でき記念に一枚！！二人が、私服なのは気にしないで下さい・・・

会場には、子ども体験コーナーや出店などなど沢山ありました。

この後、気ままな総務青赤委員会の二人は・・・IN 長瀬少し水遊びをして帰りました！



祝  
結婚！！



7月2日土曜日に安藤副理事長が結婚式を挙げ、2次会パーティーが「カフェ・バーンズ」にて盛大に行われました！幸ゼイッパイの安藤副理事長より、メッセージを頂きました！

先日は、私の結婚式2次会を「カフェ・バーンズ」で開いていただき本当にありがとうございました。

8年前、小島町にある不動産管理会社「東洋エステートサービス(株)」に転職。4年前、調布JCに入会。昨年、調布ヶ丘に引越。そして今年、深大寺北町に住んでいる妻と結婚。「わがまち調布」を益々好きになっていく自分が少し怖いです。

どうしても調布で2次会を開きたい私のワガママを、快く聞いていただき素晴らしい幹事をしてくださいました松永専務と清水副専務、そして、お忙しい中越していただきましたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。この場をお借りいたしました。感謝の気持ちを述べさせていただきます。今後も、妻ともども宜しくお願いいたします。

おめでとうございまー！

末永く幸せに。



直江！！  
幕下全勝優勝

大相撲の名古屋場所は、幕下で我が調布出身の直江さんが7戦全勝で優勝しました。

幕下でただ1人、6戦全勝で13日目を迎えた尾車部屋の直江は、立浪部屋の飛天龍を破り、7戦全勝で幕下優勝を果たしました。直江は東京都調布市出身の24歳、おとしの初場所です。初土俵を踏み、去年の春場所での負け越しはありましたが、徐々に番付を上げてきました。直江は今場所、自己最高の幕下5枚目で臨み、78年ぶりの早稲田大学出身の関取誕生をほぼ確実にする全勝優勝を果たしました。直江は「ほかのプロスポーツをしている同級生や、社会に出ている同級生から刺激を受けています。多くのお客さんに喜んでもらえるような相撲を取っていきたくです」とほっとした様子で話していました。

直江（直江俊司さん）

尾車部屋 昭和61年9月23日生（24歳）

東京都調布市出身 平成21年1月初土俵



おめでとう！！





# 第二話

## 渡邊直前の 東北関東大震災災害支援 今自分ができること

前回のあすの調布の続きを今回二話として記載させていただきます。ちなみに全て書くと長いので、短縮して書きます。4月に入り各々の青年会議所で震災の支援の輪が広がり始めていました。その中で、近隣LOMの直前理事長達で、支援物資を現地に持っていこうという動きが出てきました。三鷹にある、青果市場跡地に、80トンクラスの様々な物資が集められ、その物資を4月2日(土)早朝から被災地の様々な場所に一斉に持っていくことになりました。私も、石巻となぜか親戚がいわきJCにいる関係で、いわきと連絡を取り物資を運ぶ手はずを整えました。1日(金)の前日にトラックが大集合！いわき便、石巻便、気仙沼便、南相馬便に必要な物資を分けてトラックに積み込み、私は、石巻便！(なぜ石巻なのか！それは、私に会ったときに聞いてください)



石巻の方々と電話で話す中で、必要な物は4tもあれば十分と分かりトラック2台で行こうと提案しましたが、出発の日にはなぜかトラック4台、(°o°)ハッ。合計10tの物資になっていました(°∩°)!。朝5時に寝坊した原島理事長を自宅に迎えに行

き、早朝からピンポーン！寝ぼけた理事長登場。調布清掃のトラックの助手席に理事長を乗せ、集合場所の岩槻SAへGO!!!前日から、理事長には、いわきに行くとなぜか、私は伝えてしまっていて、理事長は、いわきに行くと思わぬ報告！それを聞いた私は、この人はいわきに行く気だから寝坊した罰でそのままにしようと思っちゃたんです！集合場所に集まった、東京中のメンバーに理事長がトイレに行っているうちに、うちの理事長はいわきに行く気だから、絶対に石巻方面と行ってはダメと一言。みんなは、笑顔で鎮きピースサイン！そのまま、トラックは、石巻方面へ！隣では、ずっといつ右にそれていわきに向かうのか？と、うるさい理事長！こっちの方が早いんだよね～ですましながら、そろそろ福島が終わり宮城に差し掛かった所で、流石に気づいたみたいで、自分は拉致されたと思う理事長！鈍感なのかな？そんなこんなで、渋滞に入りながら石巻へ。私たちの最初に行く場所は、石巻市御勝町。テレビでも報道がされていた、建物の上にバスが乗っかっている場所です。地図を見ると、近い！だが携帯ナビが示す時間は、夕方17時！13時には到着予定でしたが、その場所に行く道が全て津波で無くなり、大きく迂回しながらいかないと付けない場所だったのです。途中、多摩川位の川の道を走っていましたが、突然に右側に広がる湖の風景！ん？だけど、自販機がある？堤防を超えた水が村を全て埋めてしまっていたのです。左の川には壊れた鉄骨の橋があり疑問と恐怖が私たち二人を襲いました。ここは、海から3kmは入っている場所！ありえない！(写真にある風景には、自衛隊が急遽道路を作り、通れるようにした道を私たちも通過)



遺体の捜索をする自衛官。そんな中をひたすら、走り、山を下った途端に広がった、何も無くなった驚愕の風景。

町である漁港が家一軒なく、残るはガレキと基礎だけ。ホテルは外観だけ残り、三階の屋上にはバスが！理事長との会話も無くなった状態で、高台にある町役場跡地へ。あまりの物資の量に(°∩°)!していましたが、必要なものだけを下ろしました。この御勝町は来るときに見た仮設道路が出来るまでの間、物資支援が一切無かったとの事でした。

(※高台にある町役場も津波で屋上以外は全て水に浸かり、屋上に避難した人が目にしたのは、当日活動をしていた、消防団員などが目の前で流されるのを見ながら絶望を感じたそうです。)高台にあり、三階建てで屋上以外は全て津波に襲われた御勝町。どのくらいの方が亡くなったのかも聞くことも出来ずに、私たちは、石巻市役所(°∩°)の物資を持っていく道につきました。その後、石巻市役所にもあまりの量の物資に嫌な顔をされ、しょうがなく、東北ブロック協議会で物資を集めている場所へ、全ての物資を下ろすことに最終的に成功しました。時間は22時。※三鷹の村井理事長に全てはめられましたね。

その当時の現地の情報です。行政は、物資を持っているが避難所に届ける手法がなく、物資が山積み状態。青年会議所は、独自で集めた物資を的確に現地の避難所へ。行政の山積み物資を青年会議所が届けましょうか？と聞くと、私たちがやりますから大丈夫です！の一言だったそうです。調布はこんな事は無いと思いますが、見栄よりみんなですることが大切です。青年会議所とは、事業をやりながら地域で自らが動く人を育てる養成所だと私は先輩方に教わってきました。皆さん、自ら動きましょう。口だけやお金だけは誰でもできるはず。JCの事業意外にも今はやるのがたくさんあるはず。自ら気づき、体を動かし、行動する事が我々青年会議書の原点だと言うことを忘れずに、これからも頑張りましょう。

まだまだあるので、第三話もよろしくお願いします。





# 8月例会のご案内

これからのまち、  
そして人とのつながりを考える  
〜未来の青年経済人として光り輝くために〜

日程 8月23日(火)

登録開始 18時30分

開 会 19時00分

※当日、一般の方も参加し混雑が予想されますので、

メンバーは早めの出席をお願いします

場 所 電気通信大学「リサーチ」3Fフォーラム  
服 装 クールビズ※ネームプレートを必ず持参ください。  
(上着着用なし、ただし登壇の方は上着の着用をお願いします)

現在、調布は市民の満足度も高く、人口も増えていますが、2015年には人口減が予測されており、少子高齢化も深刻な問題です。今までの人口増加時代に通用していた20世紀的型ビジネスモデルは通用しなくなります。そんな時代で大切になるのは「人と人、人と地域とのつながり」であると考えます。だからこそ、私たち青年経済人は、地域の人のつながりを保ち、人と人がふれあうビジネスを創り出していく必要があると考えます。

今回の講師である山崎亮さんは、常に将来を見て、数々の「人がつながる仕組み」をつくってこられました。先生の講演から、これから自社や地域を支えていく私たち青年会議所メンバーのような青年経済人が危機感を持ち、将来を考える機会として、是非とも皆さまのご参加をいただけますようご案内申し上げます。この講演会を機会に、将来私たちのまち調布が、人と人のつながりで満たされるまちとなることを願います

お問合せ 和☆指導力委員会 委員長 堀善一  
副委員長 菅寛人

## 委員長・副委員長 青赤通信

夏真っ盛り！我等がFC東京も毎週末熱い熱戦を繰り広げています。

現在ホーム全試合観戦中！開幕当初はイライラする試合も多かったですが、ここに来て上位争いをしていて一安心(まだまだシーズン半分ですので油断は出来ませんが)

次のホーム試合は8月13日(土) 18時30分、味の素スタジアムです。張り切って応援してきます。興味のある方は是非ともお声掛け下さい。一緒に熱い応援をしましょう！



日本人の良さである、「人と人のつながり」や「心の豊かさ」が失われつつある現代。そして、これから迎えるであろう人口減少時代。いままでのビジネスモデルが通用しなくなる時代はすでに来ています。今後私たちは何を考え、何を求められていくのでしょうか。

### 未来の青年経済人として 光り輝くために



講師 山崎 亮 (やまざき てるあき)  
社団法人 調布青年会議所 8月例会  
これからのまち、  
そして人とのつながりを考える  
2011年8月23日(火) 入場 無料  
会場 電気通信大学 リサーチ3F  
19時00分受付開始 19時～21時30分  
定員120名 ※申込数に達しない場合は定員までとなります。  
詳しくはHPをご覧ください。



[http://twitter.com/#!/jci\\_chofu](http://twitter.com/#!/jci_chofu)



関地区大会で見つけたTシャツ



調布青年会議所 検索

調布青年会議所ホームページ  
<http://www.chofu-jc.sakura.ne.jp/>

あすの調布 2011年度7月号  
社団法人調布青年会議所  
編集 総務青赤委員会